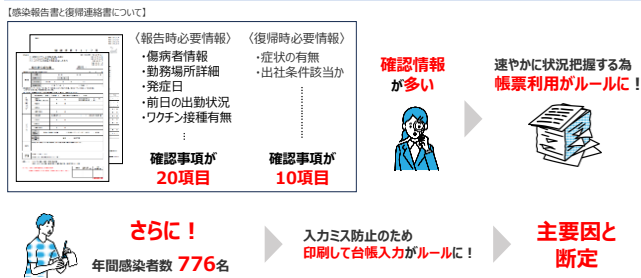


ベテランとペアになり、それぞれの要因を推定！

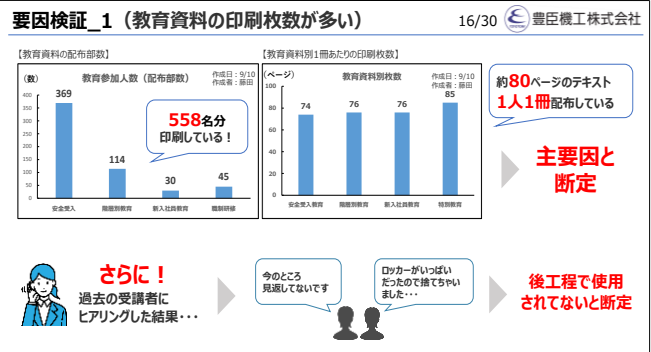
ベテランから学びながら、特性要因図を使ってみんなで解析したところ、
①「1人1冊配布している」「ページ数が多い」
②「帳票運用がルール」「印刷して確認している」
③「業者人数分全ページ印刷している」が推定要因としてあがりました。

要因検証_2（感染報告書の印刷枚数が多い） 17/30 豊臣機工株式会社



多くの情報を取り扱う為、印刷がルールになっていた

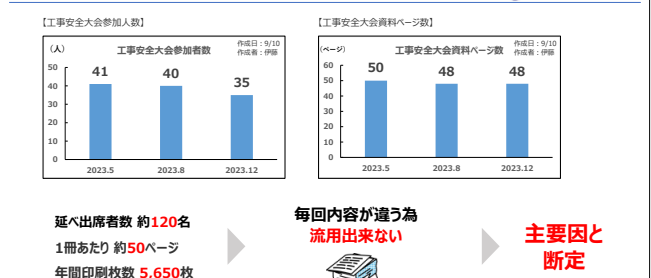
「帳票運用がルール」「印刷して確認している」については、確認情報が多く、速やかに状況を把握する為に帳票を利用する事がルールになっていると明確に。また、年間の総感染者数も776名と多く、入力ミス防止の為、メールで来た報告書も印刷し、確認しながら台帳へ入力しており、印刷枚数が多く、主要因と断定。



ページ数の多い資料を多くの人に配布している

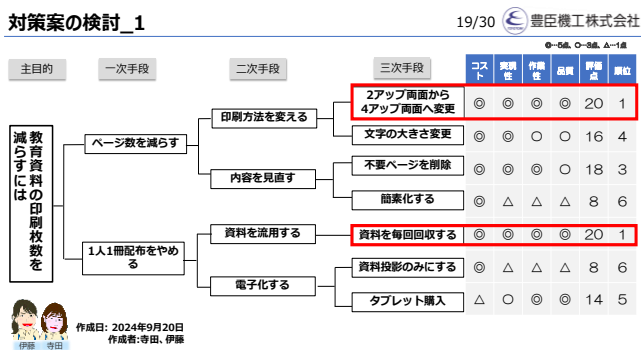
「1人1冊配布している」「ページ数が多い」については、教育ごとの参加人数と配布部数、資料ごとの1冊あたりのページ数を確認。約80ページのテキストを、参加人数の558名分配布している事が明確になり、主要因と断定。また、過去の受講者へのヒアリング結果から、後工程で使用されていないと断定できました。

要因検証_3（工事安全大会資料の印刷枚数が多い） 18/30 豊臣機工株式会社



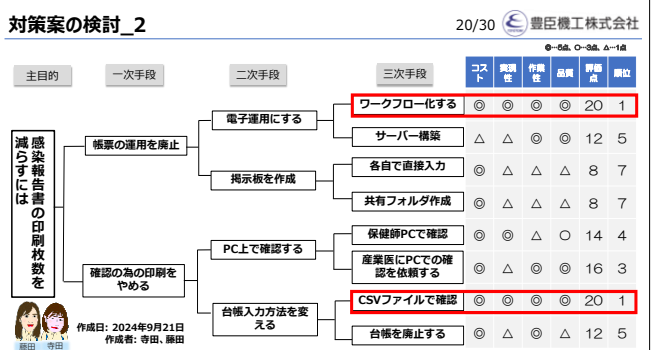
全ページを人数分印刷している為、印刷枚数が多い

「参加者全員分、全ページ印刷している」については、大会ごとの出席者数と、大会ごとの資料のページ数を確認。約50ページの資料を、参加人数の120名分配布している事が明確になり、主要因と断定しました。



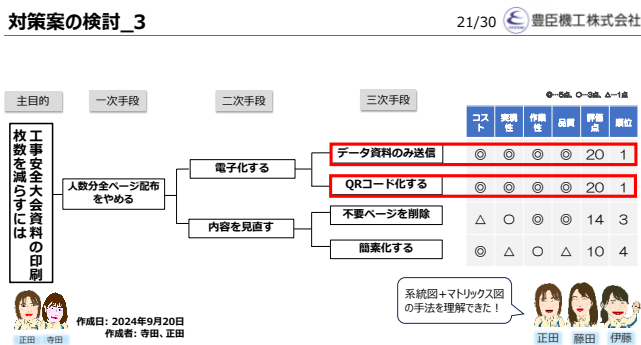
アップ数の変更と資料の流用を検討

対策案は、系統図とマトリックス図を使用して検討することになりました。ベテランから、特性要因図の特性が目になり、主要因が手段になることを学び、学んだことをもとに系統図を作成し、それをマトリックス図で評価。教育資料の印刷枚数を減らすにはについては、2アップ両面から4アップ両面へ変更と、資料を毎回回収することになりました。



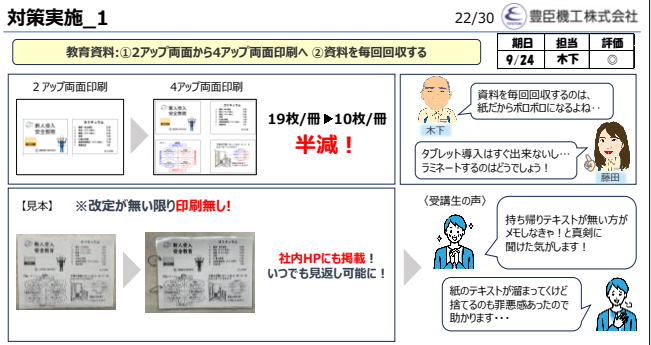
ワークフロー化し、ワークフローからCSVを落とす事を検討

感染報告書の印刷枚数を減らすにはについては、ワークフロー化することと、CSVファイルで確認することになりました。



データ資料のみにする事を検討

工事安全大会資料の印刷枚数を減らすにはについては、データ資料のみ送信と、QRコード化することになりました。



印刷枚数 16,004枚/年 ▶ 8,904枚に削減！

対策①は、2アップ両面印刷から4アップ両面印刷へ変更しました。対策②の「資料を毎回回収する」については、ラミネートして使いまわすことにしました。これなら、改訂が無い限り印刷は無く、状態も保たれたまま流用できます。また、社内HPにも資料を掲載し、必要であれば、いつでも見返しができるようにしました。

23/30 豊臣機工株式会社

対策実施_2

感染報告書:①ワークフロー化 ②CSVファイルで確認

期日 9/25 担当 藤田 評価

【専門部署に相談】 (打合せ実施) 【申請フローチャート】

DX推進室のドットコムサークルに相談してみよう!

台帳に必要な情報はワークフローから落とすことができますか?

こんな風にできますか?

できます!

社内ポータル上に報告書作成!! & CSV出力で台帳入力が必要!

印刷枚数 2,020枚/年 ▶ 0枚に削減!

対策①については、帳票を廃止し、社内ポータル上にワークフローを構築する必要があった為、専門部署に相談。感染報告書から復帰連絡までを1つの申請で完結できる構造に作成できる事になりました。

対策②については、ワークフローから必要な情報だけをCSVを落とすだけで、台帳に必要な情報が自動で出るので、台帳を入力する手間が無くなりました。

25/30 豊臣機工株式会社

効果の確認_1

①教育資料 ▲7,100枚 ②感染報告書 ▲2,020枚 ③工事安全大会資料 ▲5,650枚

安健室の印刷枚数 27%減!

目標達成!

印刷枚数 54,093枚 46,993枚 44,973枚 39,323枚

大森さんの印刷物が約60%減!

準備作業が無くなりました

14,770枚減で大幅な印刷枚数低減に成功!

以上の対策の結果、教育資料は7,100枚低減、感染報告書は2,020枚低減、工事安全大会資料は5,650枚低減で、安健室の印刷枚数は、54,093枚から39,323枚と、27%削減でき、目標の43,274枚を大幅に達成です! 大森さんの印刷物も60%低減できました!

27/30 豊臣機工株式会社

結果の確認_1 ~サークルレベル~

ベテラン×若手のペア作戦で大幅成長!

サークルの平均的な能力

改善能力 多技能 QC手法 活動運営 問題解決 メンバー チームワーク 会社状況 部署連携 向上意欲

伊藤 藤田 正田

若手のQCSスキル、他を巻き込む力がレベルアップ!

今回の活動では、ベテランと若手をペアにしたことで、若手のQCSスキルがレベルアップしました。また、上司や他部署へ協力を仰いだことで、他との連携力もアップしました。私もチームリーダーとして会合の進行を行うことで、QCサークルの運営ができるようになり、ベテランに教わったことで、QC手法の理解が深まりました。

29/30 豊臣機工株式会社

標準化と管理の定着

標準化したこと	誰が	いつ	何を	どのように
ラミネートした教育資料を流用する	木下、大森	都度	教育資料	ラミネートした資料にて教育実施
工事安全大会資料をデータで事前配布、QRコード化	家田、大森	連休前の資料作成時	工事安全大会資料	QRコード作成、データ資料とともにメール添付
感染報告書・健康チェック票 ワークフロー運用	伊藤、正田、藤田	都度	感染報告書・健康チェック票	ワークフローにて承認

維持・管理	誰が	いつ	何を	どのように
内容見直し・破損確認	上司	内容変更時・都度	教育資料の内容	見直しする 破損があればラミネート直す
手順書を基に作業実施	前任者	担当者変更時	作成方法・展開方法	手順書を基に引き継ぐ
ワークフロー 申請ルート見直し	上司	担当者変更時	帳票ルート	見直しする

担当者が変わっても状態維持できる仕組みづくり

標準化と管理の定着です。定期的に見直しや、使用状態を確認し維持していくこと、担当者が変わっても対応できるよう手順書を作成し、活用することになりました。

24/30 豊臣機工株式会社

対策実施_3

工事安全大会資料:①データ資料のみ送信 ②QRコード化する

期日 9/25 担当 藤田 評価

各自印刷・持参は不便ですね...

作成サイトで簡単に作成♪ 案内資料にQRコード載せて完了!

QRコード付きの案内には!

QRコード付き資料を事前に送付 テキスト配布廃止

当日はスマホで資料閲覧

業者も手ぶらで利便性ヨシ!

印刷枚数 5,652枚/年 ▶ 0枚に削減!

工事安全大会資料の対策①データ資料のみ送信と、②QRコード化するには、データ資料をQRコード化し、そのQRコードを案内文書に挿入。事前のメール案内時にQRコード付きの資料のみを送信し、当日の資料配布を廃止。必要があれば、各自スマホにて資料を確認してもらうようにしました。

26/30 豊臣機工株式会社

効果の確認_2

改善前 改善後

印刷待ち発生件数

印刷待ちが無くなりました!

副効果 ①工数低減 ▲143.3h ②費用低減 ▲378,517円 ③CO2低減 ▲79.872kg

目標▲30kgに対し大幅に目標達成!

メンバーの手間も軽減できました!

さらに、サークルメンバーも印刷を必要最低限に意識した事で、印刷の待ちが無くなり、藤田さんの困りごとも解消されました。また、副効果として、工数低減、印刷代、紙代等の費用低減、CO2低減にも繋がっており、社内割り当て目標の、年間CO2排出量30kg低減も大幅に達成です。

28/30 豊臣機工株式会社

結果の確認_2 ~サークルレベル~

【サークル能力】

X軸: サークル能力 平均点 3.0PT

Y軸: 明るく働きがいのある職場

【明るく働きがいのある職場】

Y軸: 明るく働きがいのある職場 平均点 3.0PT

弱かったX軸のQC手法もレベルアップ! ベテランメンバーに沢山教えてもらいました!

藤田 正田 伊藤

サークルレベルがBゾーンに!

結果、サークルレベルは、弱かったX軸がアップし、Bゾーンにレベルアップできました。

30/30 豊臣機工株式会社

反省と今後の進め方

〈良かった点・反省点〉

- ・若手を中心に取り組んだ事で、基本的なQC知識が備わる等、若手のレベルアップに繋がった
- ・もっと良い方法は無いかと、皆で意見を出し合う事が出来、改善意欲が向上した
- ・他部署と連携して活動を進める事ができ、サークルの弱点が克服できた
- ・業者や各職場から「便利になった!」と声を頂けて、自分たちも、利用者も楽になったと実感
- ・最初はベテランに遠慮してしまい、若手が積極的に意見を言えなかった

〈今後の進め方〉

より良い会社を作る為、ムダを無くし、新しい事に時間や費用を使えるよう、これから改善活動に尽力します! また、勉強会を積極的に実施し、QCの基礎知識や運営能力を更に上げていきたいです。現在は、グループ共通テーマを決定中です。

さらにQC手法のレベルアップを目指す!

若手のレベルアップという目標を持って活動したことで、サークルのレベルアップに繋がれたので良かったです。また、自分たちだけではなく、利用者からも嬉しい声を頂けて、改善で良かった! もっといろんな改善を提案したい! と意欲的になる事ができました。勉強不足でQC手法を使いこなすのに時間がかかったので、今後は勉強会の機会を増やし、もっと手法を活用し、運営能力を上げていきたいです。